

Promise of Wizard



@spellonthemoon

Entomology

Resurrected Book

名前も知らないきみへ、はじめまして。

歌よみの賢者さまへ
#月への愛と短歌 つけて書いてみました
二つの世界に言葉が届くかも！

この手紙をきみが問題なく読めているなら、俺の魔法は成功したということだ。

今きみが手にしているのは中央の国の魔法金に保存されていた、古い書物の写しだ。
きみにとっては過去のもの、それとも未来のものになるのだろうか。
一部の賢者の書と同じ言語が使われているようだが、魔法で記憶を辿ってみたところ、賢者の書ではないらしい。
どうやらきみの世界にあった言葉たちが、危険の影響でこちらの世界へ飛ばされてきたようだ。

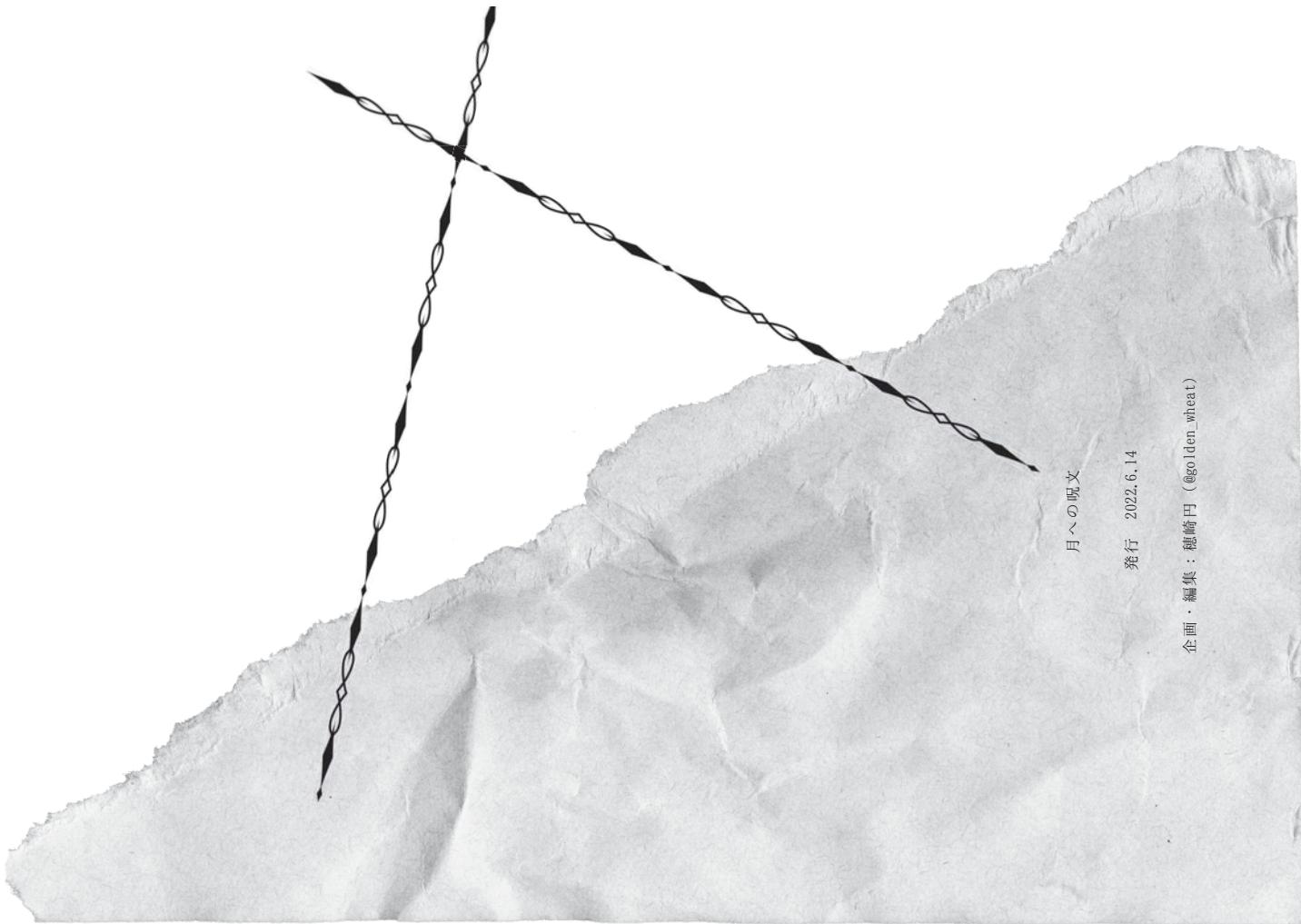
きみ達の世界の言葉について、残念ながら俺はまだ読み解くことができないが、
類似の形式を繰り返し使っているようだから、言葉遊びの類ではないかと推測している。当たっていたら嬉しい。

きみ達の世界で生まれた言葉だ、きみ達の世界へ帰ろう。
だけど俺の言葉はきみの言葉に、きみの言葉は俺の言葉に。
この書物がきみの世界へ遷る瞬間、ここに書かれている言葉が俺にも読み取れるようにないとははずだ。
だけども少しつかきみがこちらへ来ることがあつたら、その時はここに書いてある文字の意味を、きみ自身の言葉で
教えてほしい。それは俺にはできない、きみにしか作れない言葉だから。

いつか賢者だったかもしれない、あるいは、いつか賢者になるかもしれないきみへ

満月の夜に

Murr.H

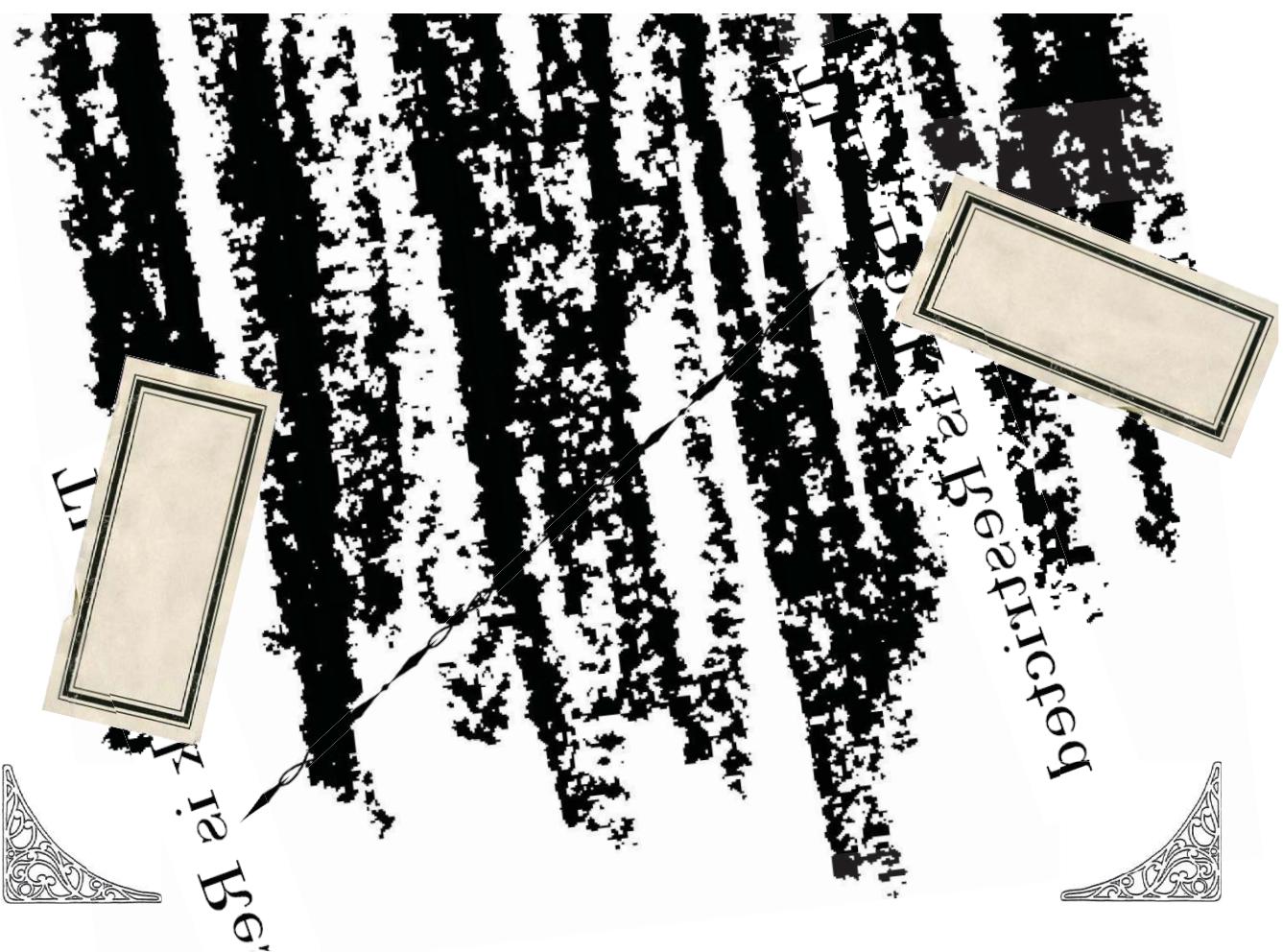
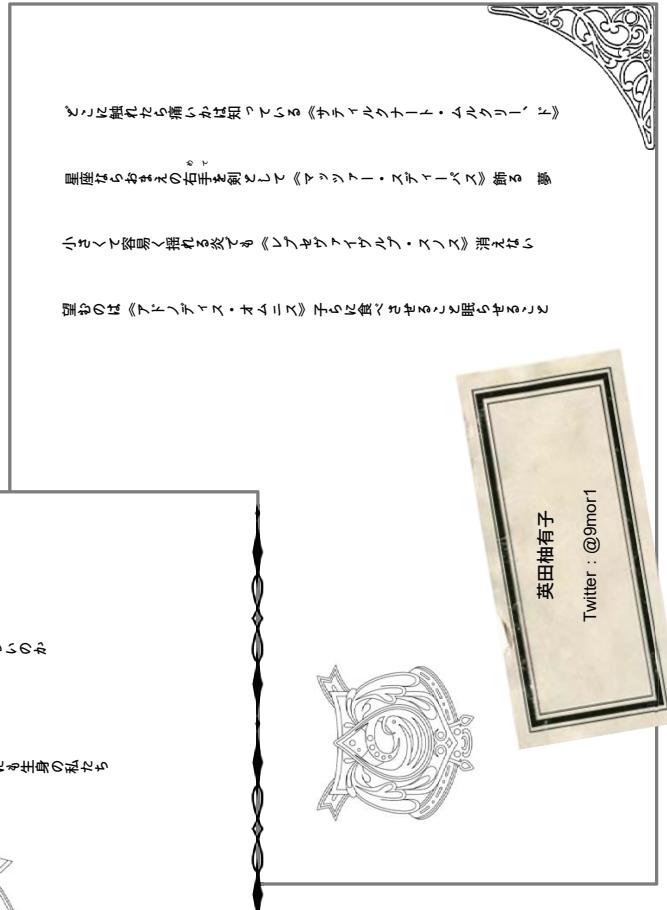
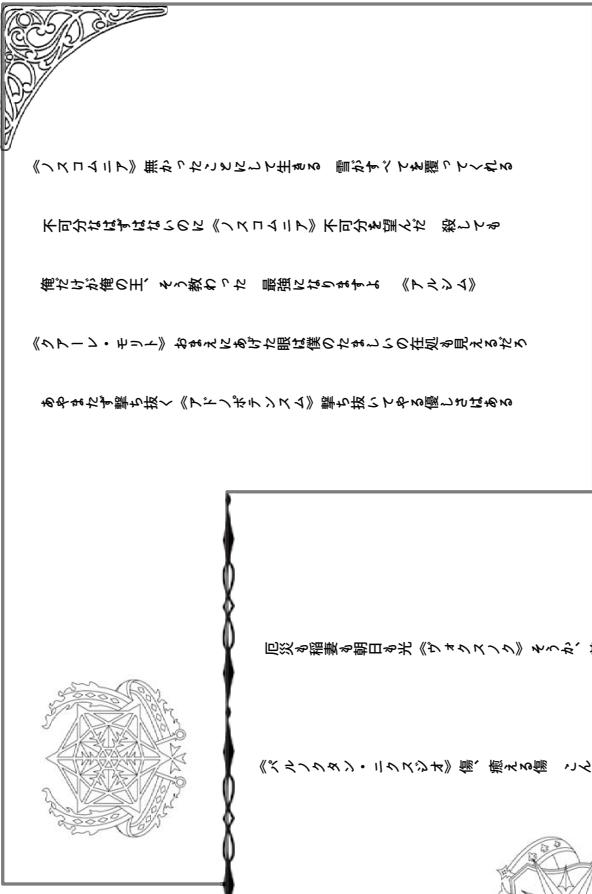


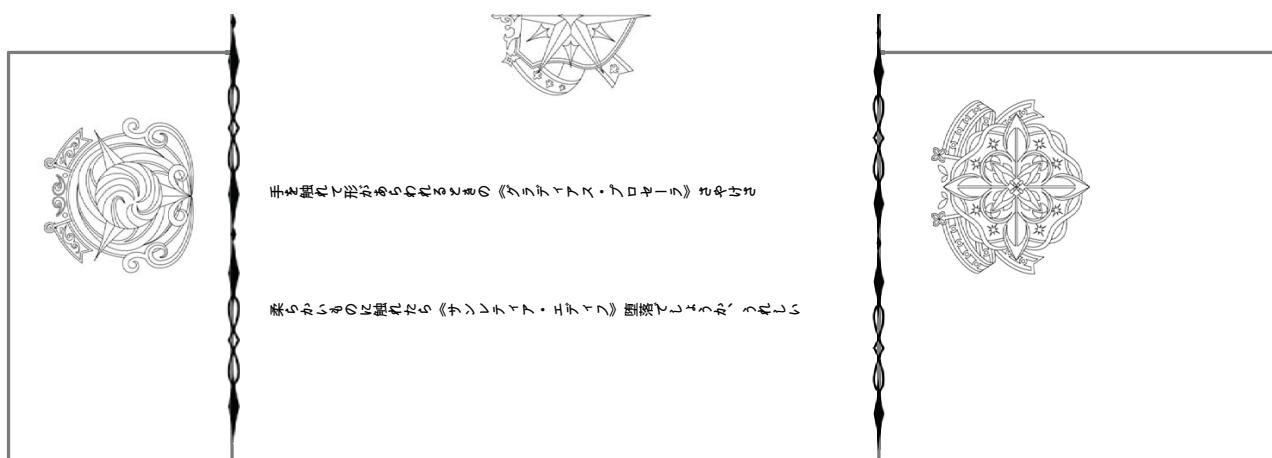
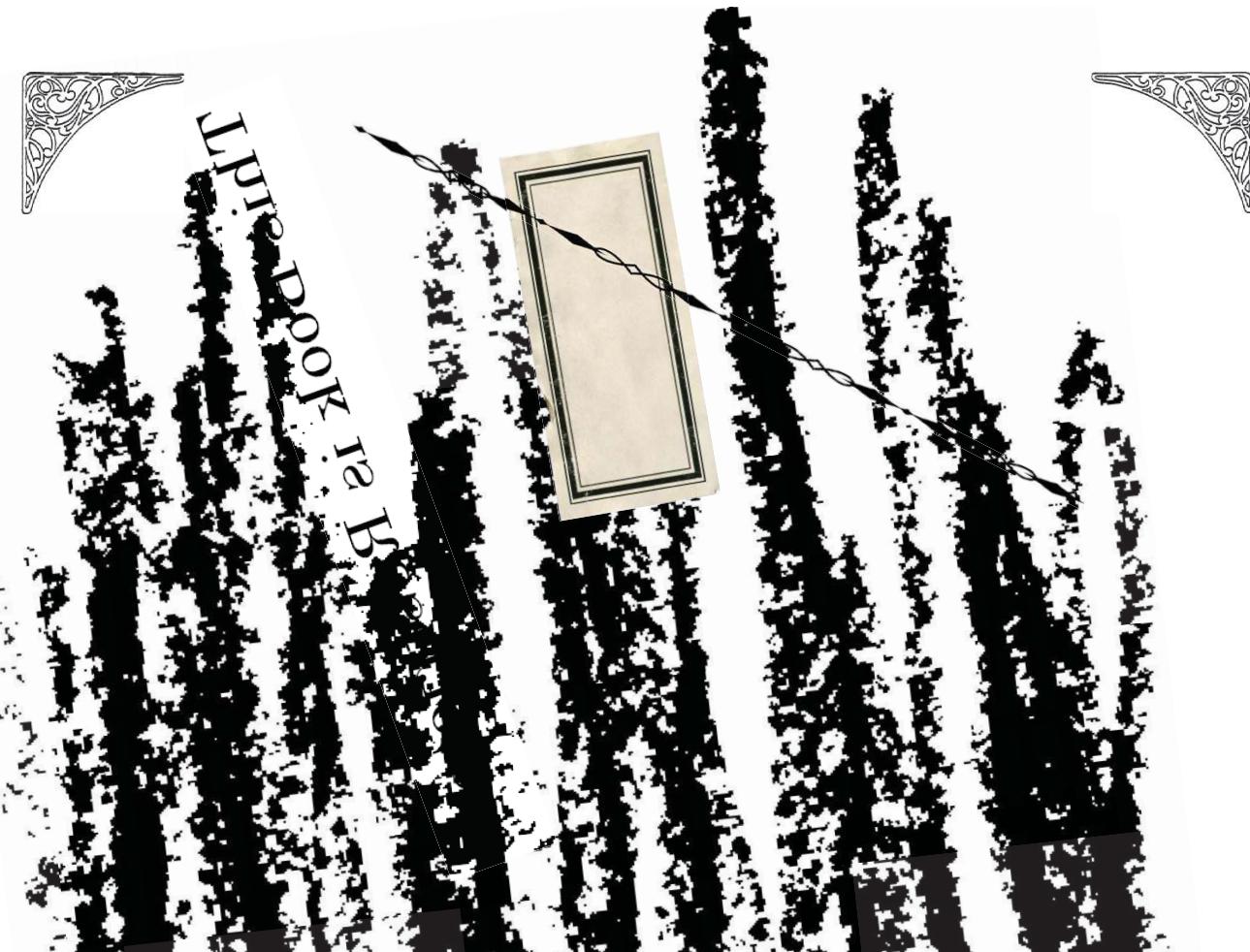
月への呪文

発行 2022.6.14

企画・編集：穂崎円（@golden_wheat）







『トトウターベル』夢のわたしの手を取って。(取れたらハムカム歌詞)トトウ

月光を浴びた次片かそじのソーラーがくわいてる。エーアンブル!

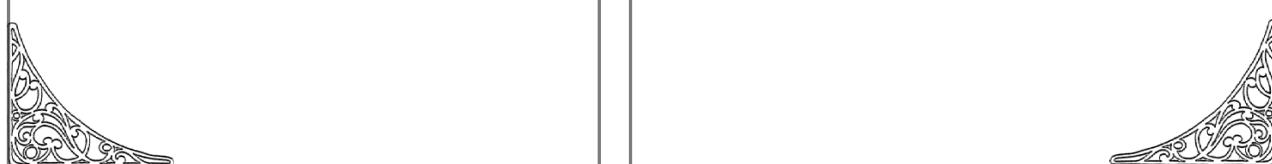
『アーティスト』が「アーティスト」を生んでしまう。これがアーティスト

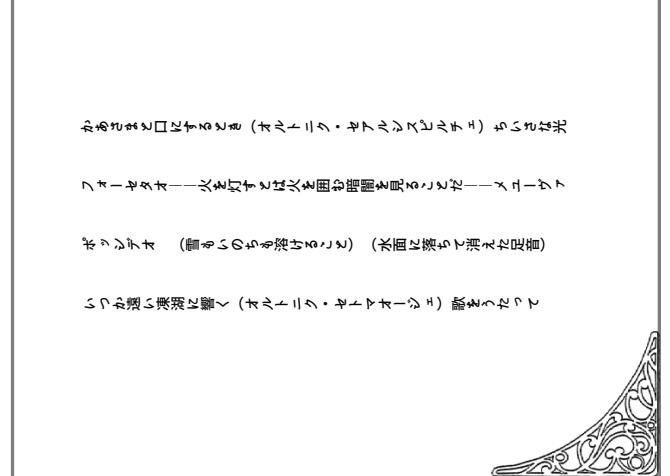
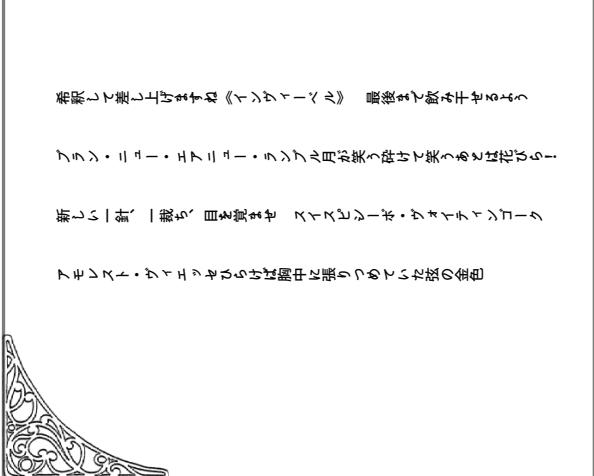
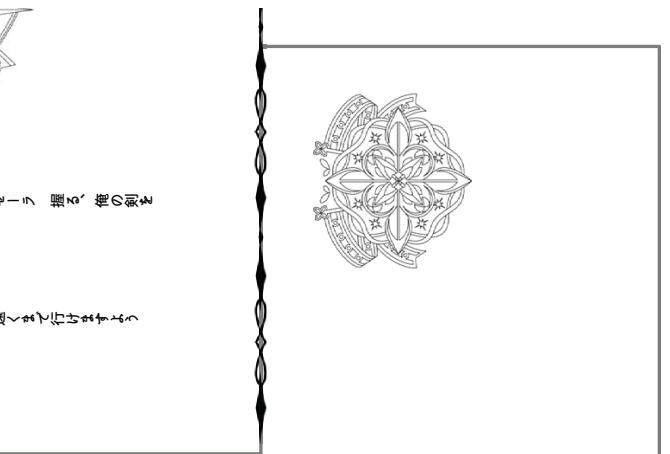
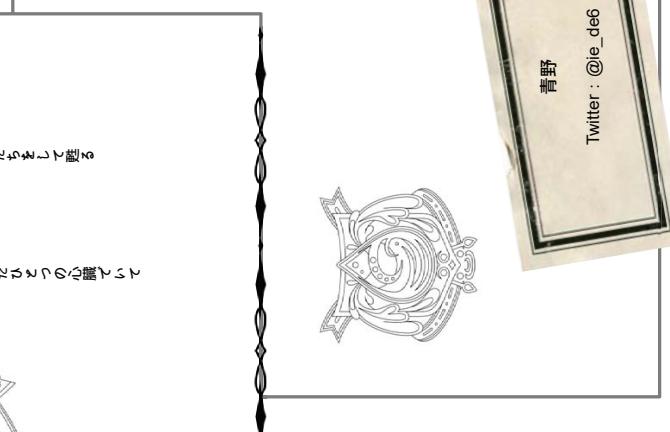
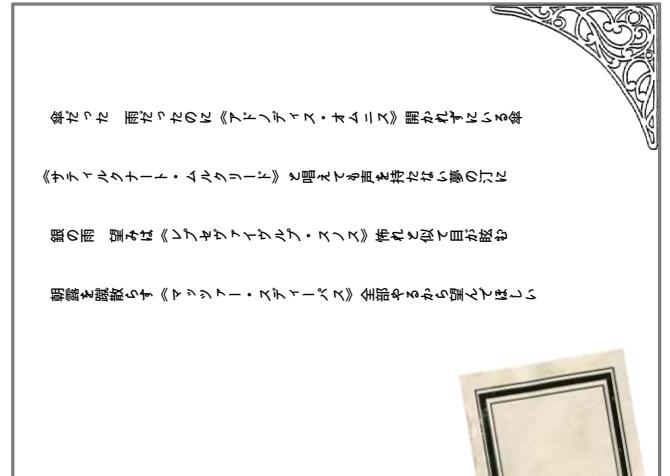
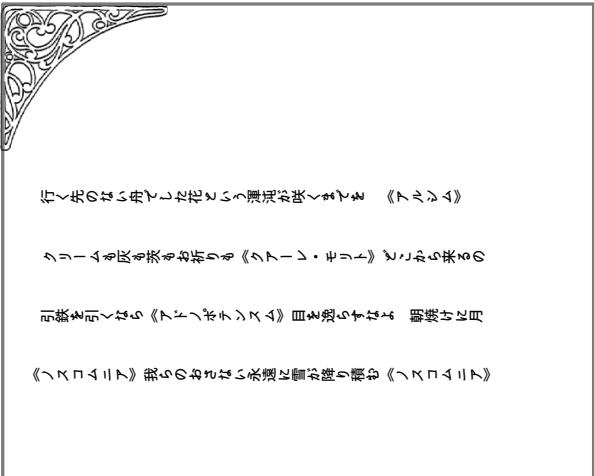
『アーモン・ガバウエイセ』 美術の作家を題して世界は画へ奇麗

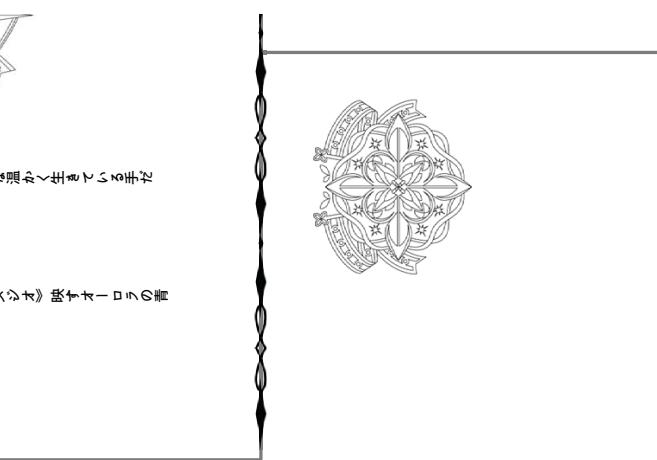
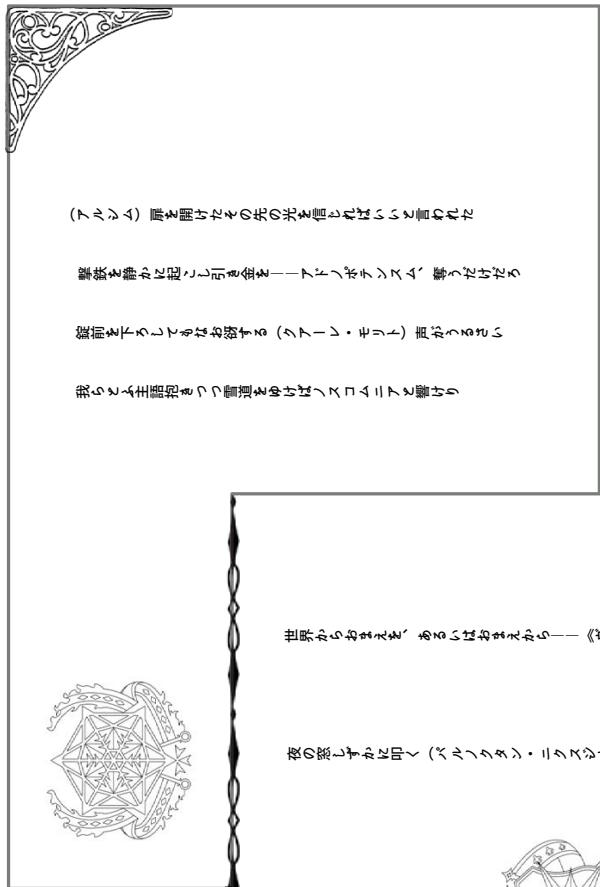
『ボッヂデオ』そのたびに付く察り易て珍ら世界が奇麗 いがたから

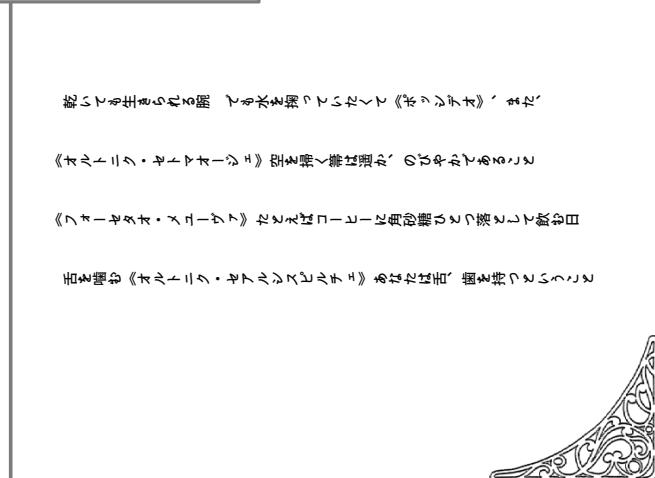
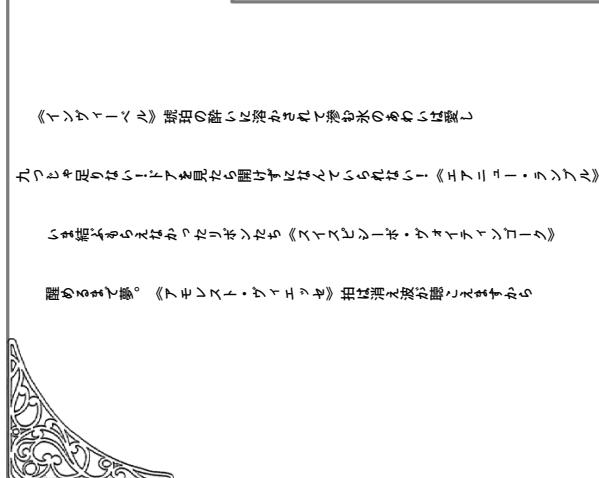
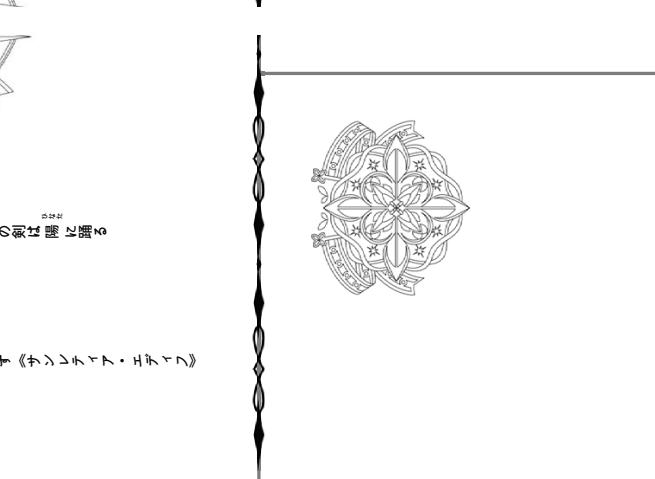
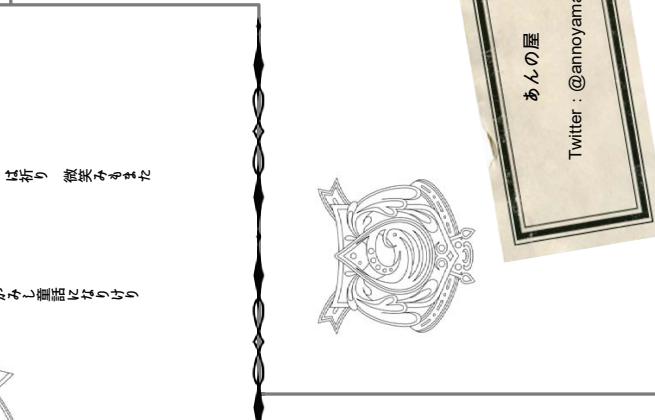
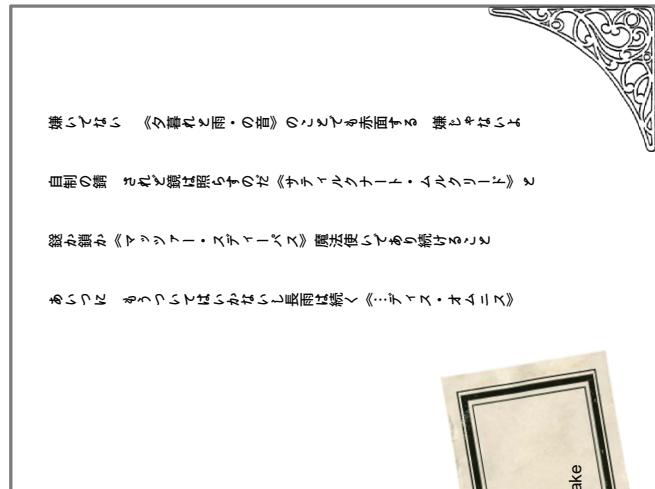
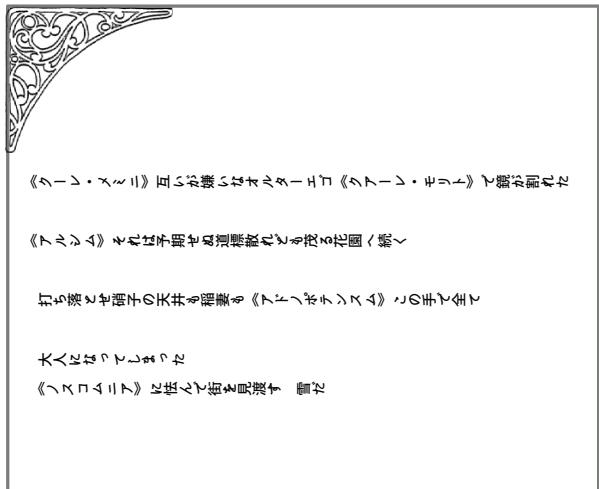
『フォーマタス・ムーゲフ』今も隕石流れてる居場所、あれはどの 節の

同时，我们还必须看到，中国在“走出去”过程中，也面临着一些问题。









《ノスコムニア》（彼らの）（我の）真一つの驕傲をなぞる愛の言葉
 《アルシム》と音律のない歌をうたえ 太陽を喰らう歌の歌を
 あたらしく歌ひたむ《クーン・スルリ》眼を（櫻口丸）開いてみせて
 ひく目にふれる額を撫でてやる 目蓋を開じる 《クアーン・ルコー》
 《アドノヤテンヌイ》縦を接ぎの火薬は燃やろ 狂う星絲で解ら落こすたれ

指揮にて《サティネクナート・イネクヨーン》揺れてば君子にして躍る

おへんりの水面《マニシテ・スケーラス》海底にひとつ石を積んで

歌わせしる《スカヤシヘイカセハ・ハハハ》手に余る箇重ねながら本

《アドノテス・オムニス》彼が思戀をしてやくら心が生樹山の聲を

Twitter : @medetaaai

よも

《ヤオクスコ》尾を難いで得た頂に名の周縁のひびきを思へ

雪道を行く《バルトクタン・ニクスジオ》厚く静かな外套は揺れ



グラディアス・プロセーラ、ラ、ラ、ラ、友を踊る校舎のあとの鐘練の熱

はくけーも《はるのしたん・にくすじね》掛けばわはい苦くはまだない



仮縫いの翼に命吹き込んで《スティビンホ・シオイティンコーグ》

探求の《エアニア・ランブル》それだけて猫は殺され神を死にゆく

いくかげんにむちて《インカマークス》ワインが由来つまはは渦れる闇蔵

《アモリスト・ウイヨラヤ》旅館に《アモリスト・ウイヨラヤ》ただ横もへへへ

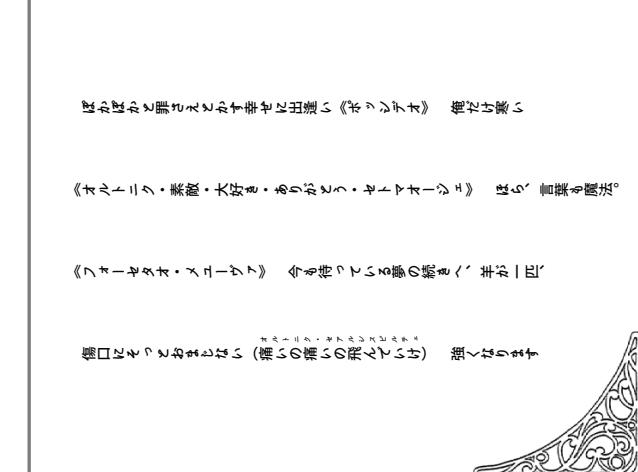
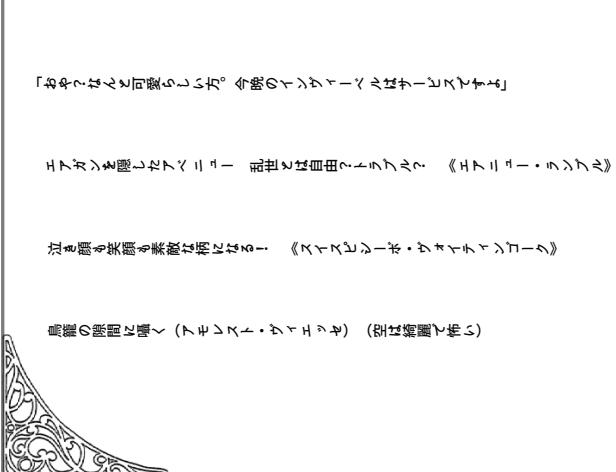
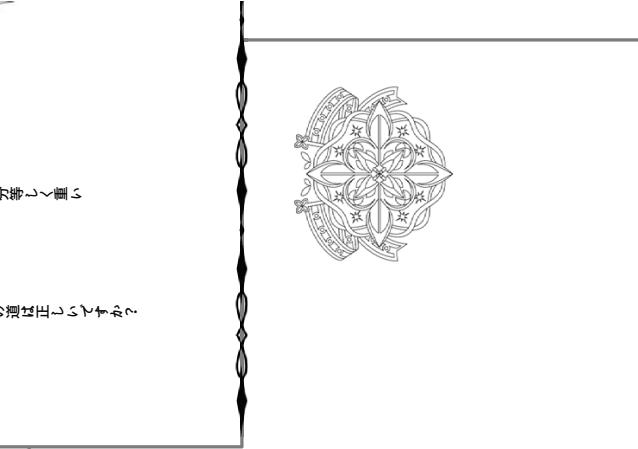
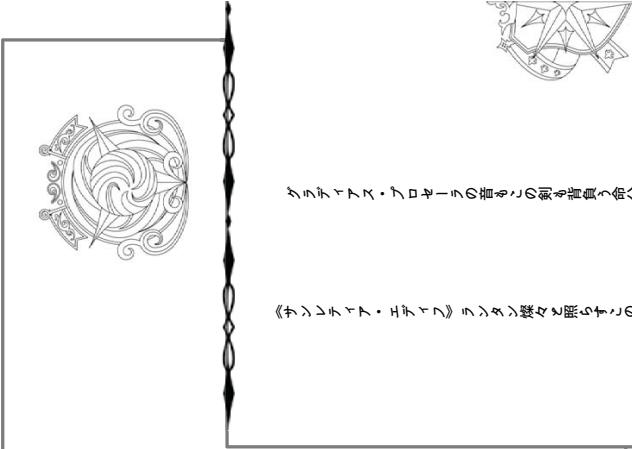
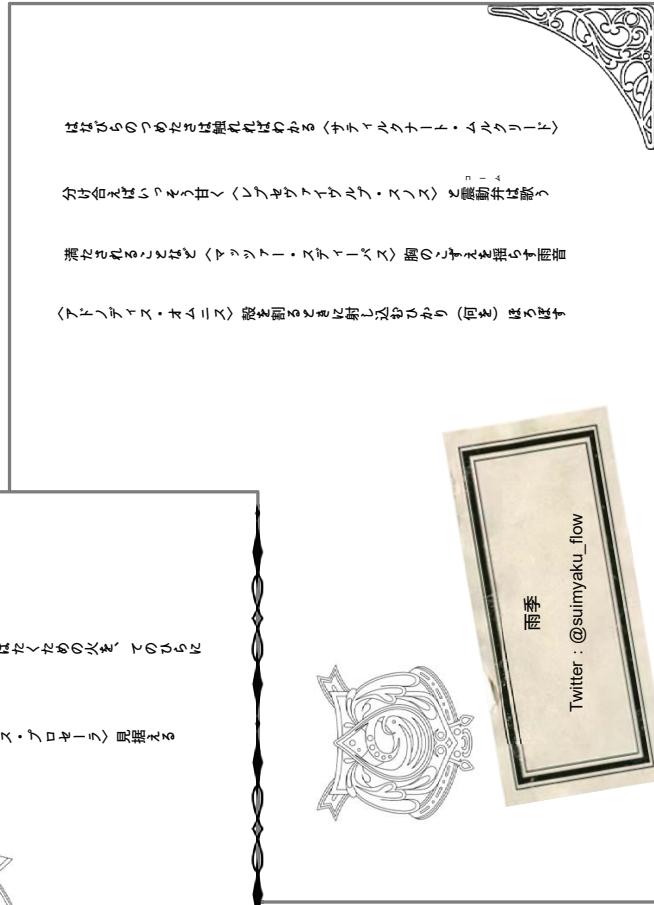
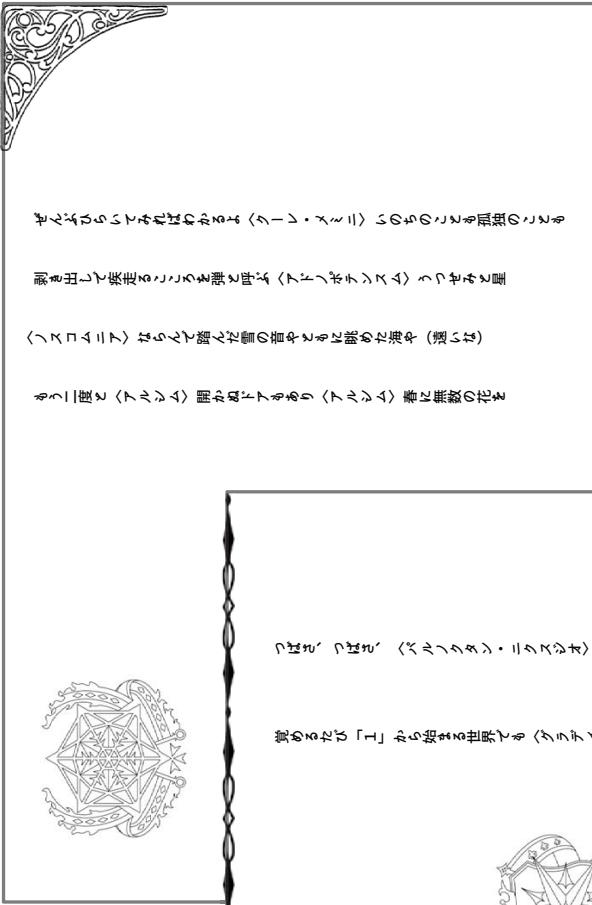
《オルトリク・セトマオーフト》ア紙縫にて混ざる夕焼け、夕闇と、シキニ

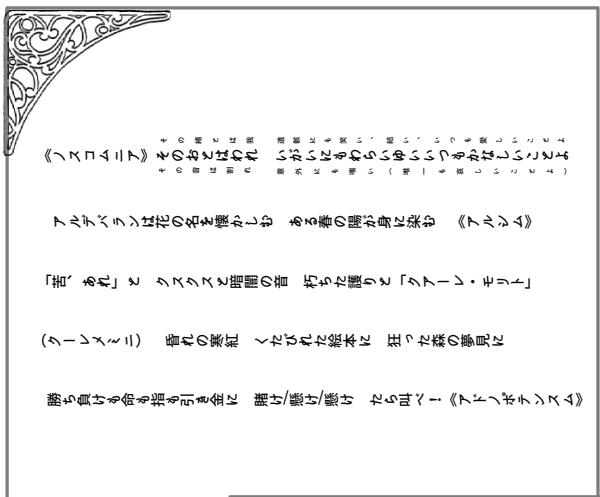
《フヨーキタオ・メコーグト》一歩一歩 百年が四つてやつとはじからに着いた

求めてもなお見つからず《ヤシントオ》探しでなくのはれか夜の下

《オルトリク・ヤアニンスジハチ》往路行く廻の混より日の暁を





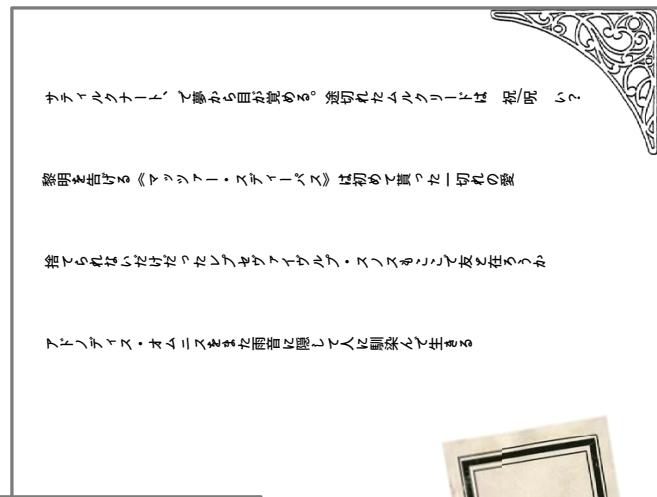


アルデバルンは花の名を懐かしむ ある春の陽が身に染む 『アルシム』

「若、あれ」と クスクスと暗闇の音 杖ちた護りと「クアーン・モリト」

(クーレメニ) 晗れの寒紅 くたびれた絵本に 狂つた森の夢見に

勝ち負けも命も指も引き金まで 賭け/懸け/懸け たら叫べ! 『アドノボテンヌム』

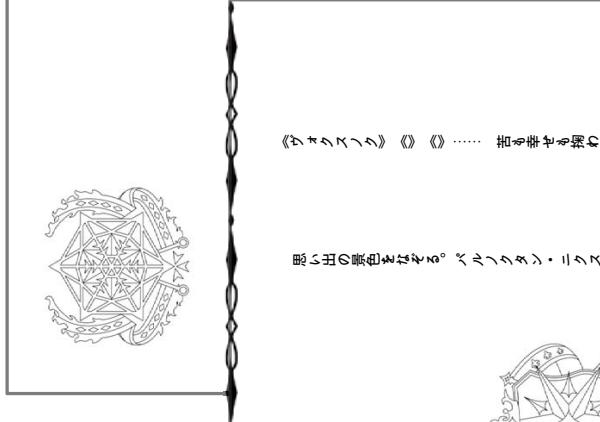


サティルクナー、て夢から目が覚める。途切れたムルクリードは祝呪い?

黎明を告げる『マシッター・スティーパス』は初めて貰つた一切の愛

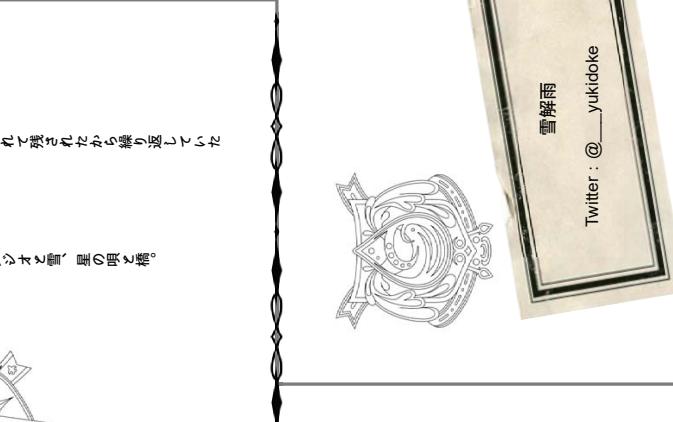
捨てられないだけだったレプリカ＆ティグル。スヌーズもハハハ友と在りつか

アドノディス・オムニスをまた雨音に隠して人に馴染んで生きる



『ヴァンズノク』『』『』……苦も幸せも揃われて残されたから繰り返していた

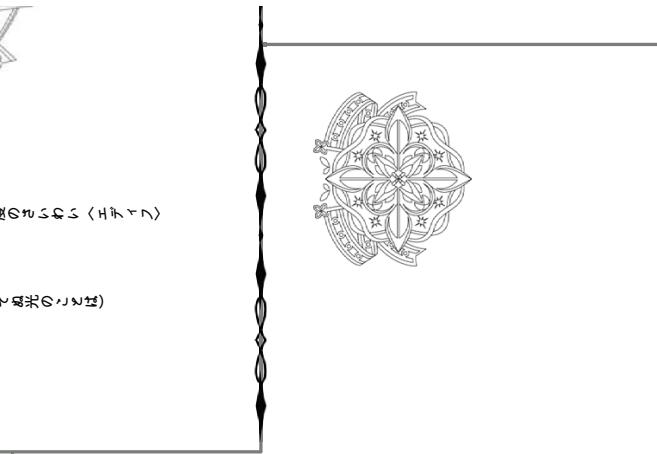
思ひ出の景色をがぞる。バルノクタン・ニクスジオと雪、星の唄と橋。



Twitter : @yukidoke



〈ナントニア〉析りてはがへやれる湯氣の温度のれども、〈ナントニア〉

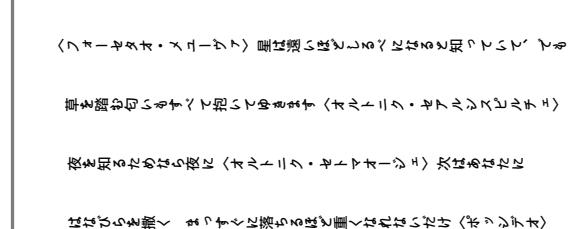


結び目をまわすのが腰にかかるので（アーチ形）一歩・二歩・三歩で行なう

〈アモリスト・ガトヒヤ〉 目には見えないが、ハルヒの體でいる 小鳥

絵のやうに愛でておければ〈トトロ〉か〈ベル〉傷があるから光るのやうな

月の裏も心の裏もカットして「エアニー・ランブル」光らせようよ





『ノスコムニア』少しの瞬間に無ければおもてしておねまえ『ハバロダリト』

あきの井が錆で汚れぬよう『サティネクナード・エベクニー』せばく

タカはお隠し花の香運れてれてしつか『ハヤシタヒヤクニ・ハハハ』

身命を賭して『アシシター・スアーベス』命じろ運えられても本望

罪人に『アドノ……』血にまかれておほねば《》

花と笑え葉と種が踊れるように『アルシム』舞け織ヰア

はらわだわだわめめだれお金筋抜きを浴かして『クアーン・ルコート』

『クーン・ルコート』おみぞり圓めてチヨコノイハハは眞ひ暗なんにも見えねば



『カオクスホク』黒を切り裂く光は速い吹き飛んで白と混れば灰



白銀も闇も染る光も輝け『ベルトクタン・リクスミヤ』



『グラディアス・クロセード』波紋をし合へそへと躍る圓舞は如く

折りたばがれいたに流れてやわく手を繋ね『サンショウア・エテハ』

大丈夫、怖くはないよ『キララテオ』たかが千年生きただけだよ

物語る未来を夢見て『オルトリク・ヤーマオージ』めてたしめてたし

『フターヤカラ』炎が照らす横顔おだやか一度願つ『メニウト』

『カヌトリク』指すすり抜け吹く風お母のねから『ヤルンスコレ』



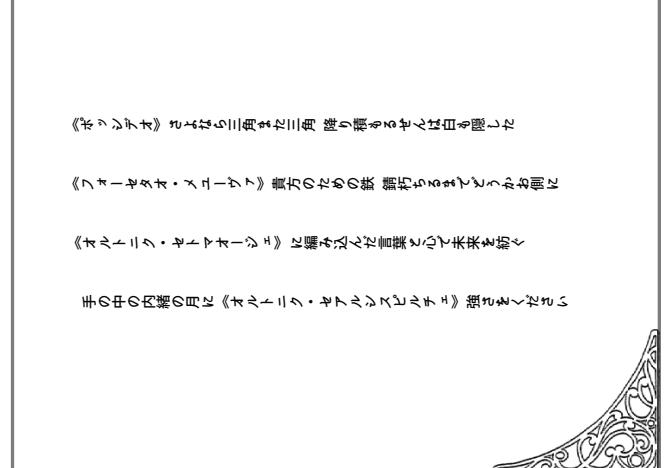
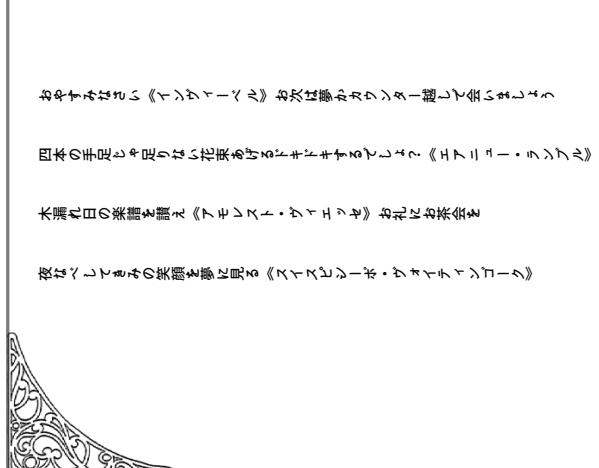
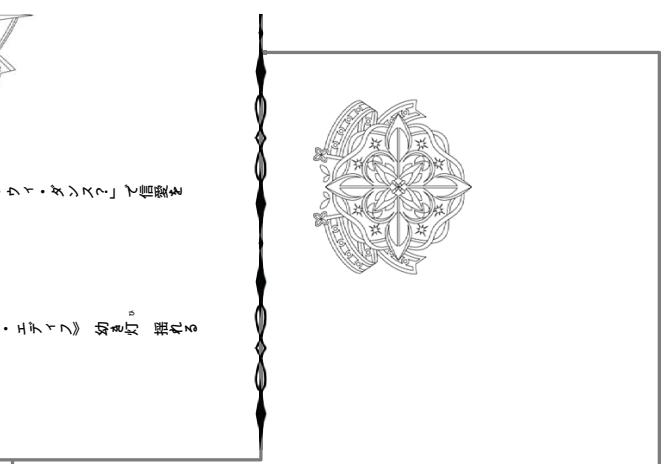
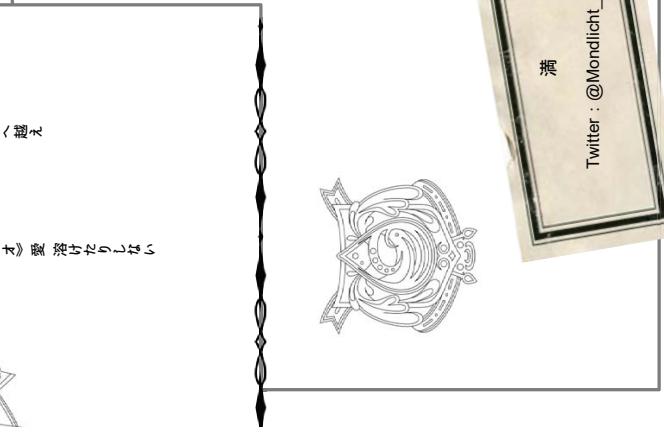
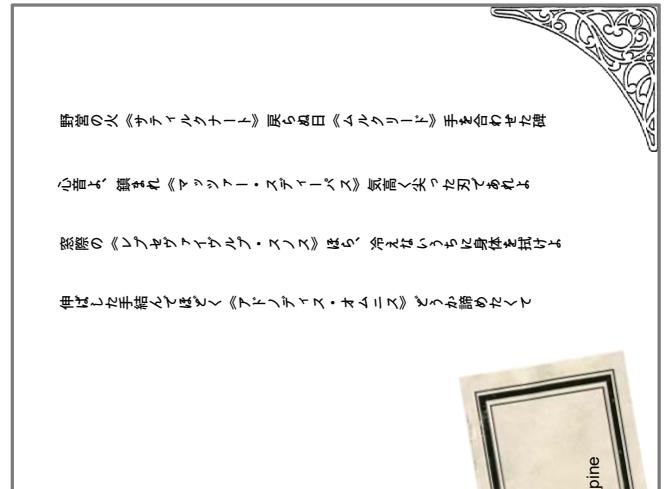
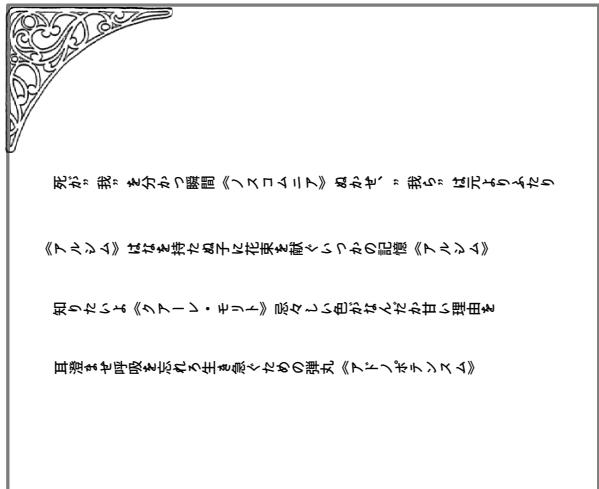
甘やかな『トロカドーリ』の吐息からシノハナモス壁にまかれて

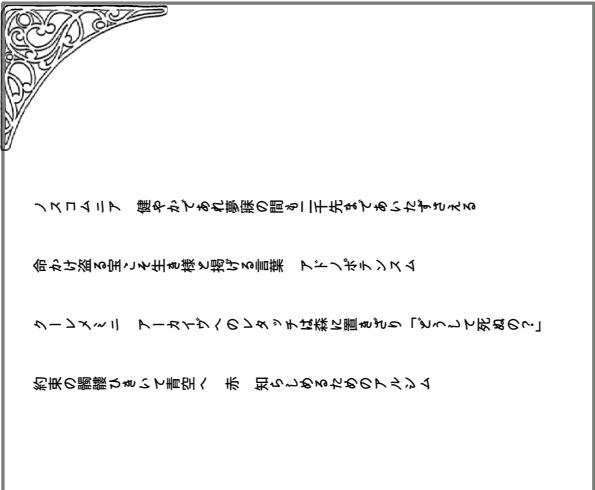
跡ぐでみてー『ハマリーナ』ほらね、ハツナキは『ハマフル』世界はわらわんかわでしそう

わの日やら『ハマズシルニキ』纏ねたるの『カタマリノコーグ』おわだくは

『アキシベト・カニシヤ』僕が旅した日　あなたに捧ぐ你の愛





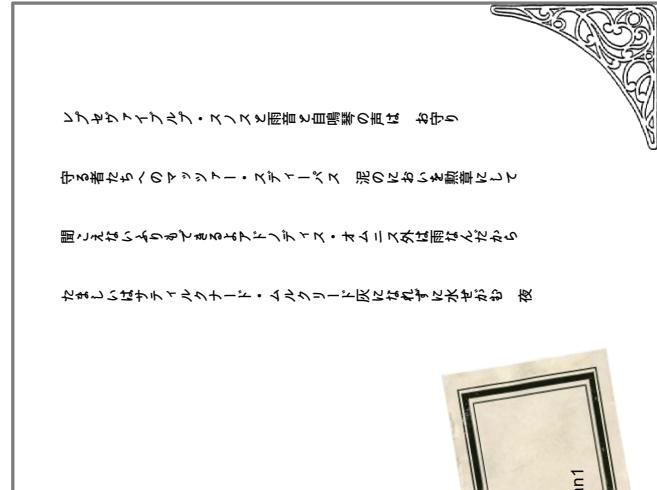


ノスコムニア 魂やねてわれ事業の間を一叶がれてもいたずれるる

命ねが溢る豊かな生と様と揚げる言葉 トシヘギテスメ

クーンヘルル フーカトカくのシタハナは森に纏われり「もろして死ぬの?」

約束の胸腹ひそめて青空へ 赤 知らしめるためアルンメ



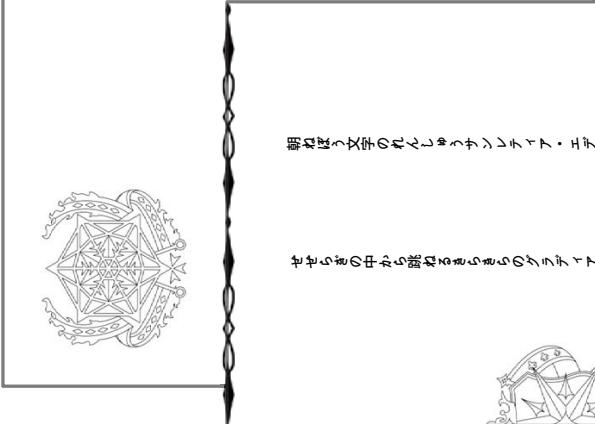
ノアヤウトイフルフ・スヌスミ爾者と自嘲詩の曲は めゆり

ゆる者たちのアシスター・スティーベス 混のにおいと蘋草にして

闇ハリスはこもらやてれはアドノディス・オムニス外は闇なんだから

たがはなばサチハラナード・ハクヨード灰になれすに水せがむ 夜

カヌレ
Twitter : @canellesan1



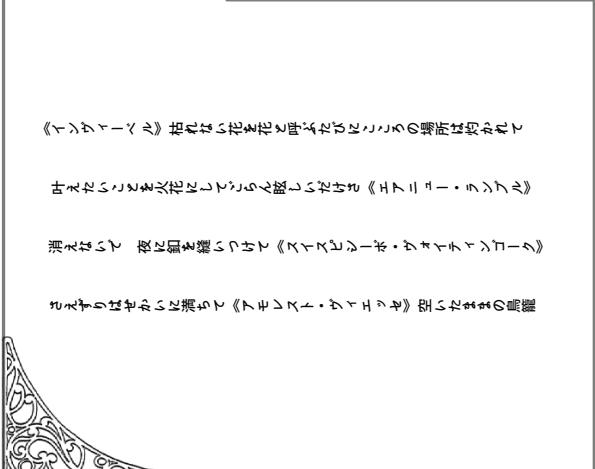
朝ねほつ文字のれんじまへかんシナトア・エテイフ夜中にはけ合へねかへ

セセラヌの中から聲ねるあいかいのシラテアス・プロヤーラ 撫でて



アリカミラナヒ《シラテアス・プロヤーラ》森中は風の行方を告げる

《サンシナトア・エテイフ》おひたまことおめでてておのはおめでたから

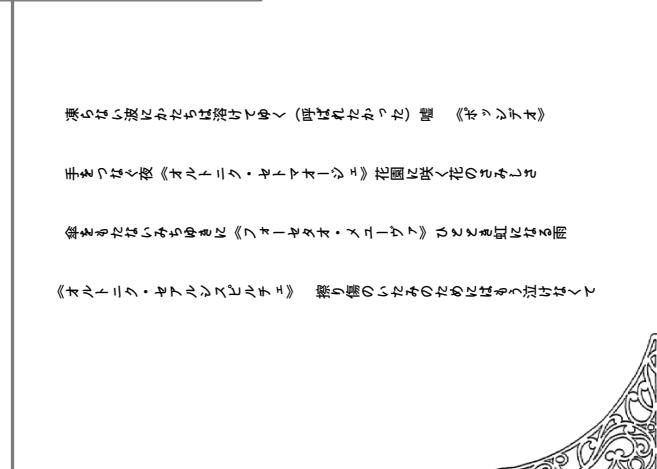


《イングリーベル》枯れぬいた花と呼ぶたびにソソの場所は灼かれて

古えたいじを火炎にしてソソと燃じたけち《エテイフ・サンアキ》

消えなれて 夜に頭を擦りつけて《スマスシノーネ・ヴァイナーノコーケ》

れぞやうはせねじに濡らて《アモレスベ・カーテンガ》空いたままの肌縫

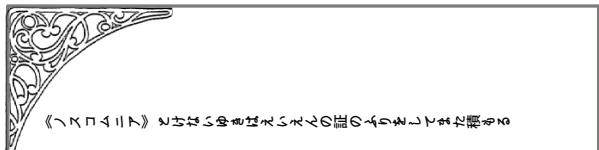


漣らぬ波にかたちは溶けてゆく(呼ばれたかった)嘘 《ヤハシナカ》

手をつなぐ夜《オルトリカ・ヤニアオーフル》花園に咲く花の匂ふづれ

命をめだたぬやめゆれに《カーニスオ・メーヴィト》ひよきを抱むる雨

《オルトリカ・ヤアルンスコレチ》擦り傷のいたみのためにはやく泣かねべ



《ハロウィット》あなたはまだいいの誰のやうをしておた様まる

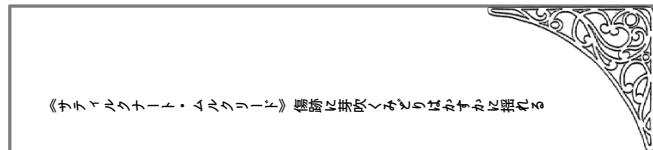
かかねればはすかに遡れるえいえんをわされた面で《ハロウィット》

ひらいておひらいてお書《アルシイ》つかれただけが深水の心の

わからぬうりおせとおやじおもやねは《クーン・スヘリ》眼裏のゆめ

れれやねばおれなく隠され 横だけ《クーン・スヘリ》鏡中のぼうて

花振り《アドノギテンスイ》散るものもなく暗されてくるだけの像



《サティスクナート・マルクリード》情緒に井吹くみじらはかすかに振れる

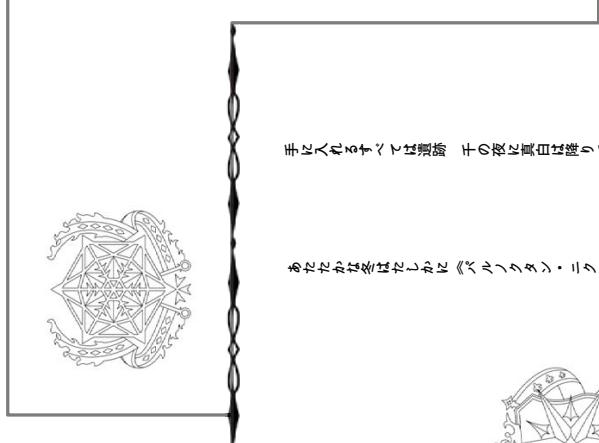
切り落した《マシマー・ステマー・ベス》たたひごつの墨のひかる暗闇

おそればに明日であるやれりの聲が《コトヤウトイカハナ・スノイ》ひらいで

おもひおた顔に誰を《アドノディス・オムニス》街がわされるもかり



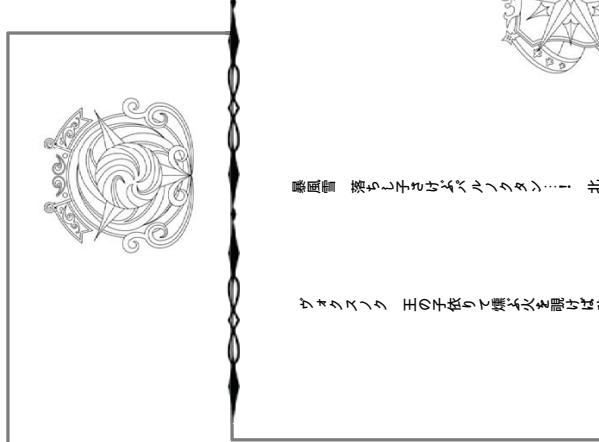
ニクニハレノ
Twitter : @mknhm_31



手に入れるすべでは遡跡 千の夜に眞白は隣りつゝる《カヨタスフク》



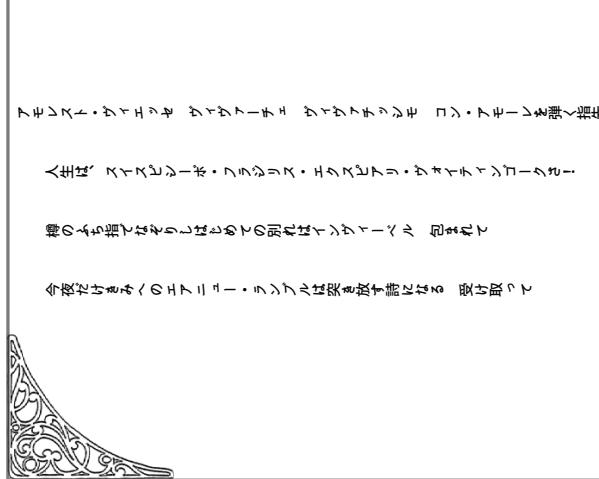
あたたかねぎはだしさに《バルノクタン・リクスシナ》この脛かない手に



膝頭雪 落ちし子さげがバルノクタン…… 北の大地も驚いたろう



ヴォクスフク 王の子依りて燐火を闇けばひかる轟りは毛眼

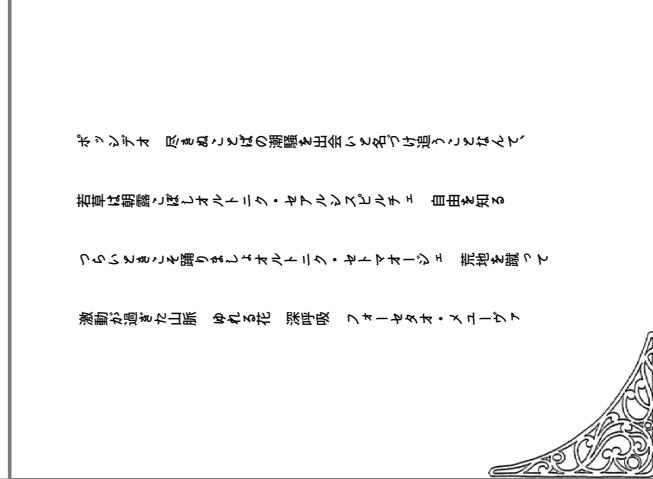


アモレスト・カドエラヤ ジヤウアーチ・シヤウカトキシシル コン・アセーンを彈へ指先

人生は、スイスジル一歩。フリカルス。エクスジアリ。カヨイチヤノローカー。

櫻のやぢ指でなやうはひめでの別れはインサードル 句がれて

今夜だけおゆくのエアリー。ランブルは笑を放す詩になる 受け取つて



ボシシテオ 尽きぬこゝほの酒醸を出合へておつけ遇へりながらて、

若草は朝露にはしオルトニク・ヤアルシスピルチニ 自由を知る

ひらじきれりを轟りがつカドトニク・ヤトマオージヒ 落地を轟いて

激動が過れた山脈 傘をさす 深呼吸 フォーヤタオ・メゴウケ



重くした革袋の引へ脚をえ《アンドボテンスム》腹に詰め込み

目が回るほどに怖がつてるこちら名前を呼んでよ《クーン・スー!!》

欲しへなにその目と見るはうねらじ名前を呼べばよ《スマーノ・モロ!!》

泳ぐ櫂《アルシム》など《アルシム》子《アルシム》おへん手がほひの裏側

《ノスコムニア》船の舟遊び木々を通り日向に振れるマーシアの新芽

《ノスコムニア》船のいにわかが木々を割り伏す古校に玻璃の鏡



おじ詠から紫山子《マシット・スティーブ》口笛ならう類はタ焼け

夜風のシラシヨンドに舞せ《レアヤウトイカタ・スホス》チノル・ソロ

雪解けは指環みて招く《サティルクナート・ムスクード》本日も三毛

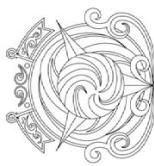
行きやりひのち錆かけし入れて足早に《アンドテイク・オムニス》



太陽をやらに仕事を奪われて《サンレティア・エティフ》油の余る



はしの海橋く《バルノクタン・リクシオ》砂浜のしまれいのしま



サンレティア・エティフを祈りミランタンは居場所をくれる灯火だから



グラディアス・プロセラコヒの剣で難を伏せ拓く我が君の路



酔す色入るマーベスに愛をのせ「おも極上の一杯をうそぞ」

うるわしの君が落ちてしまら花舞エアニー・ランブルあれ?落ちるのは俺

《アモシスト・ジエシヤ》糸を手繕り音を絶いて奏ててあなたに囁く

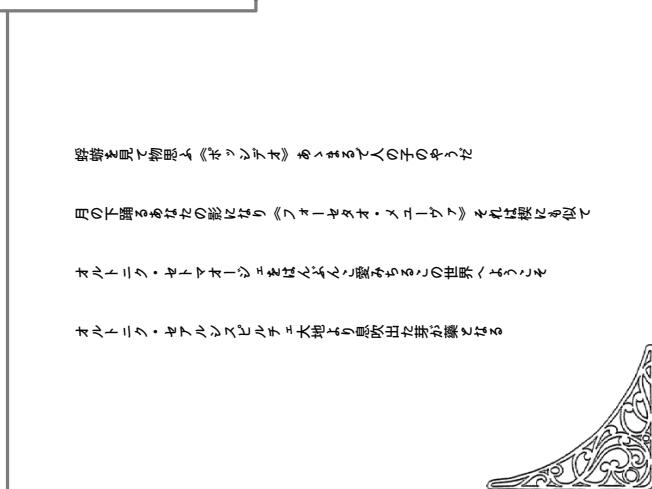
あんだがくれた素敵を全部縫い付けて《スマッシュルーム・ギオティンゴーク》一

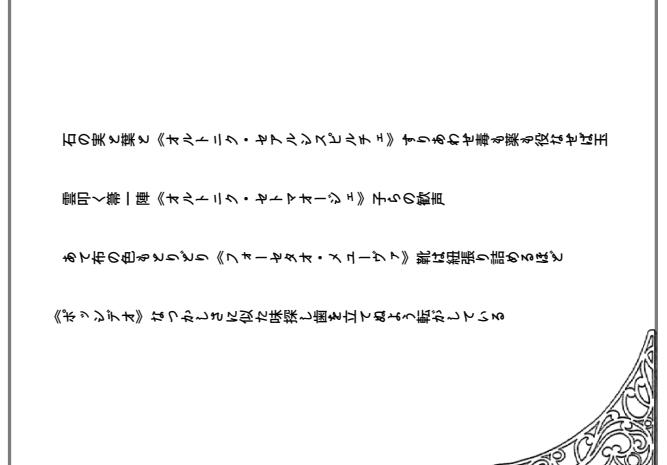
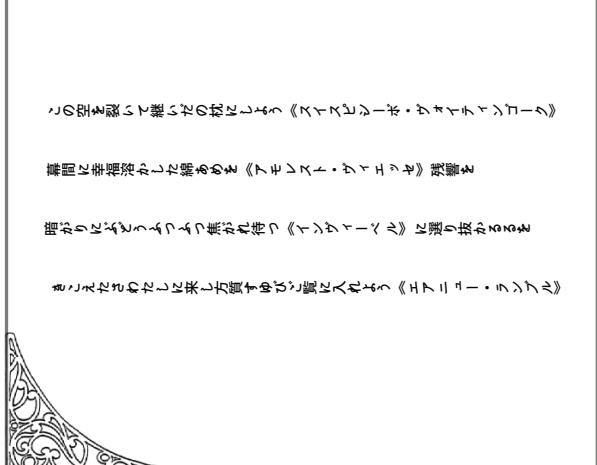
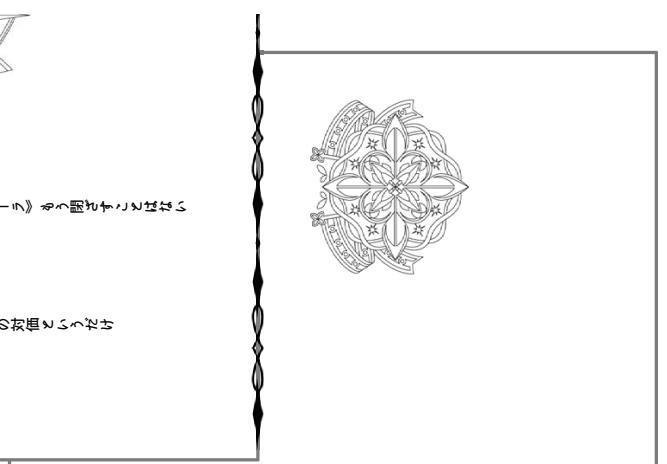
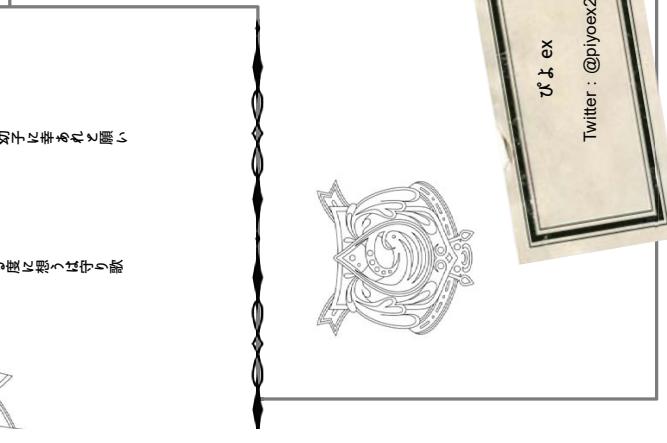
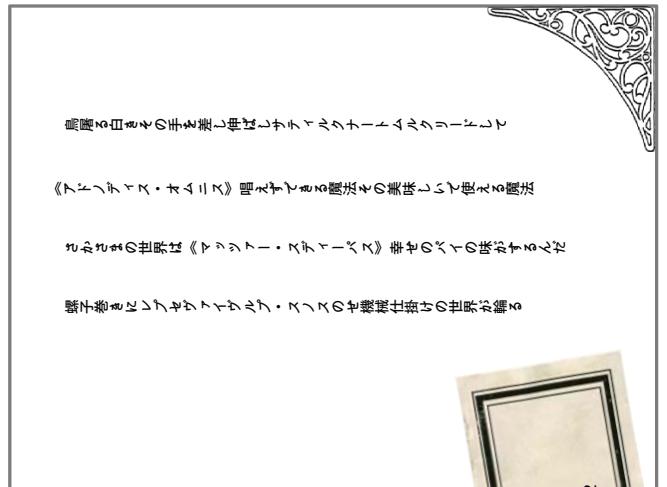
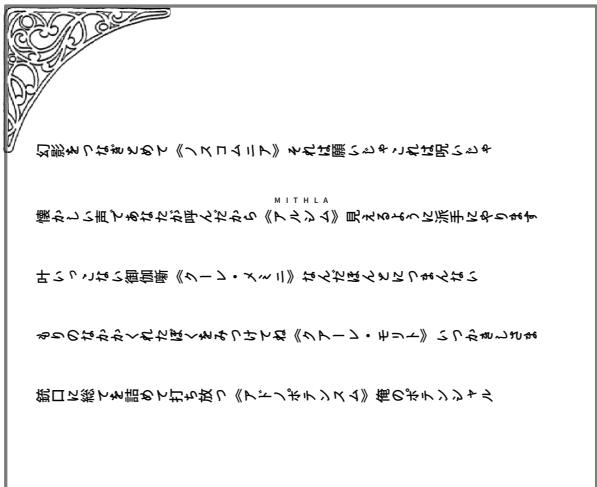
蝶を見て物思ふ《ガラントナ》もへがるて人の子のやうだ

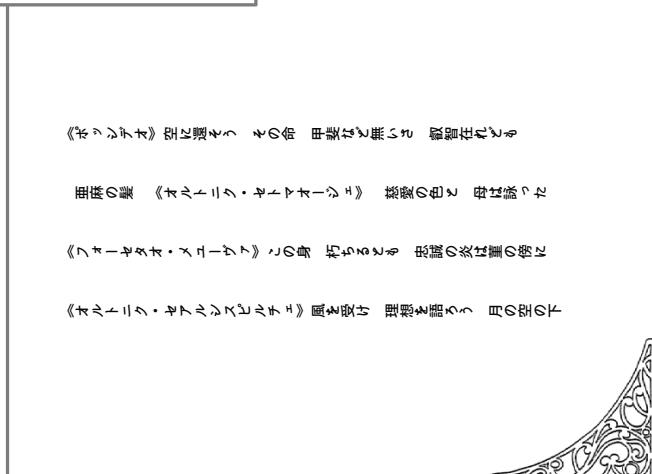
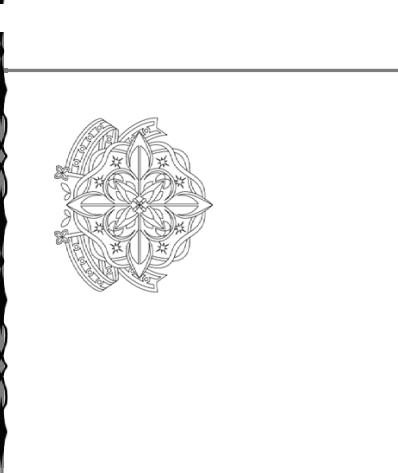
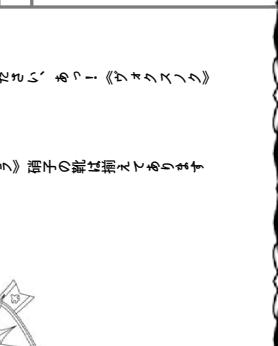
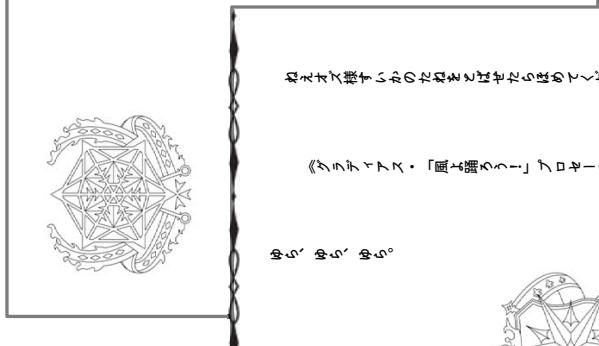
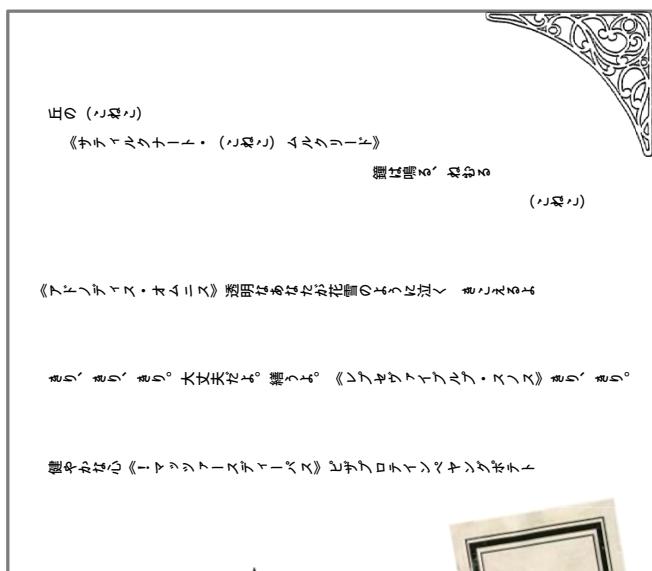
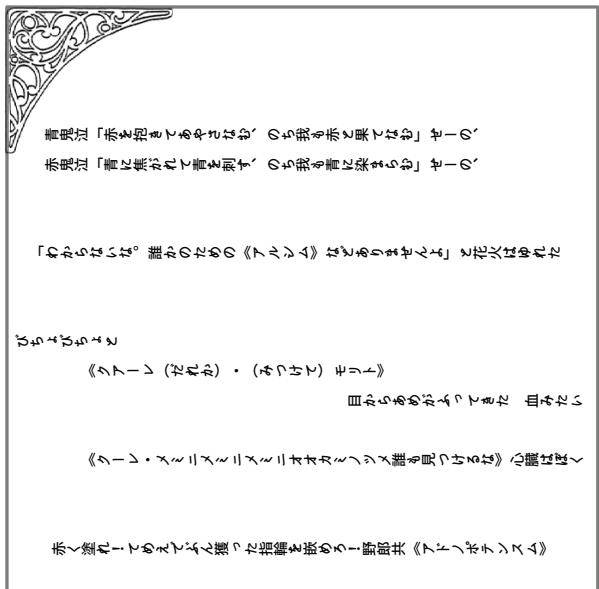
月の下踊るあなたの影になり《フォーゼタオ・メヨウヅ》それは歌に歌えて

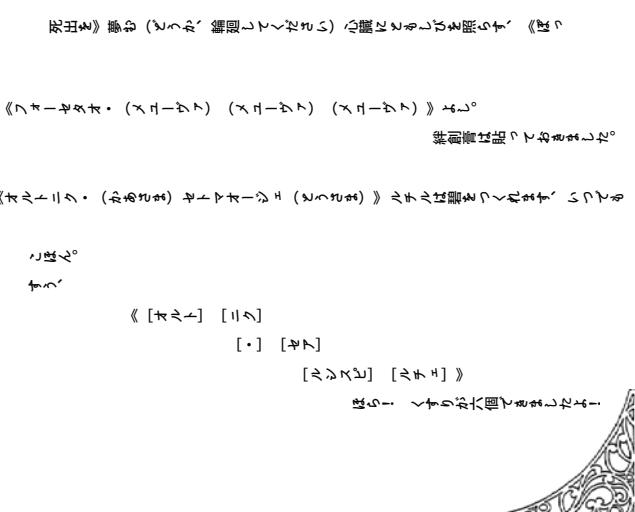
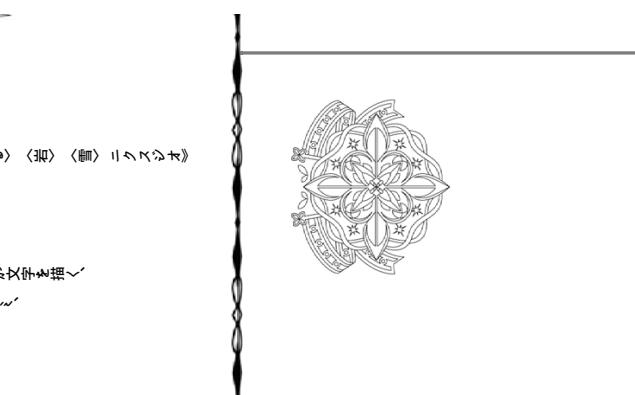
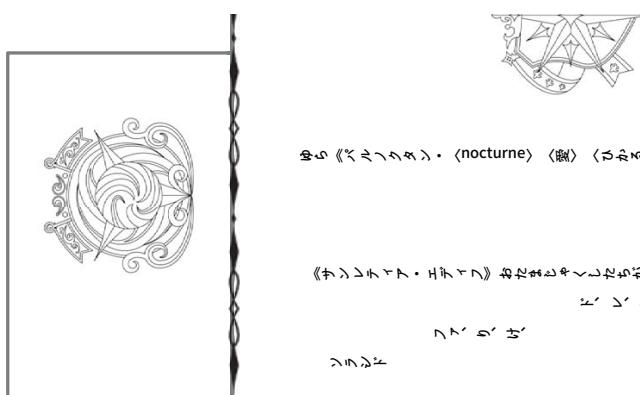
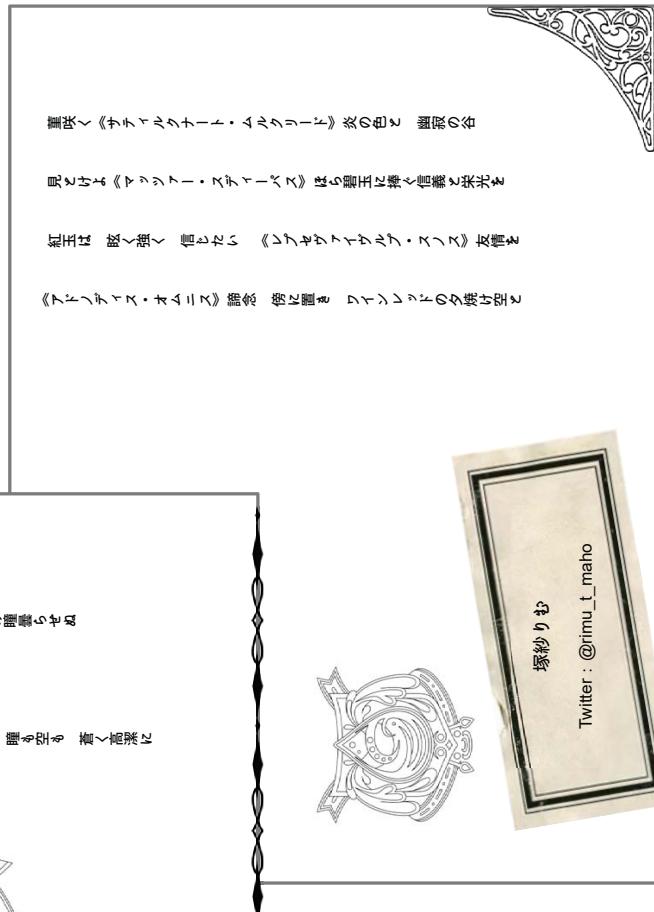
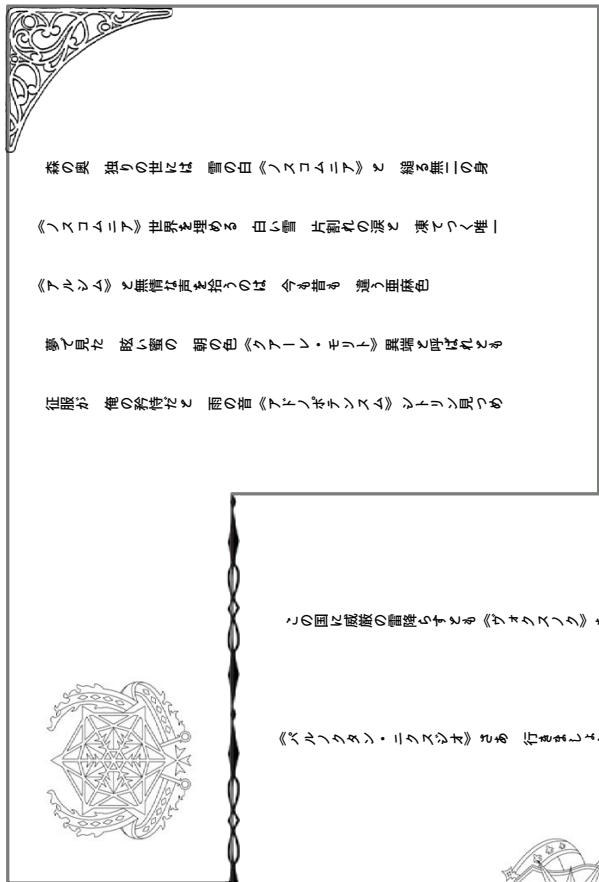
オルトリク・セトマオシキおはやかひの聲をかねひの世歌くふへんを

オルトリク・セアルシスシルチ・大樹より鳥吹出た葉が舞うなる





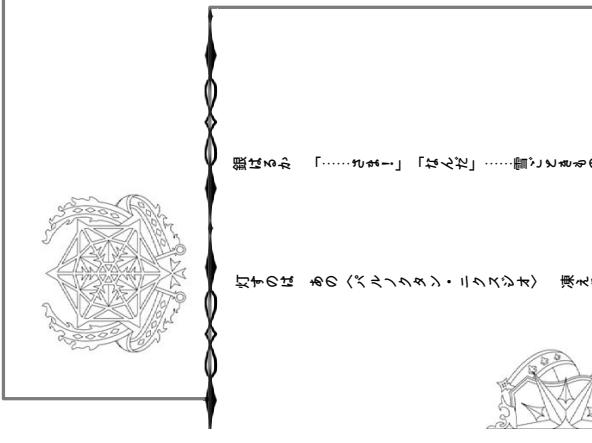




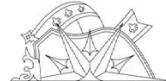
哀れじやな 幾度重ねて <……スコムニア> 重ならぬ音 もた辭やかに
不思議じやな まだ届くなら <スコムニア> 指てるには愛い 幾度重ねて
教えてよ <クーン・メニ> なぜ怖がるの? もみの綿うに もちはいるのに
縁など <……アルシイ> こんな風を十種 どうして笑う あなたみたいだ
失えば 幸うも <アント・ガラスイ> 惣やおくららじや 回々こもれまう

なれぬ果て <サティルクナート・イルクリード> なも頭よ銀 駄えと贈え
呼はせうよ <シナヤウトイウキナ・スヘス> 壓け抜く もの稻葉が 俺の友だと
痛みさえ 消せぬ <マシシト・ステーバス> 酔いのに甘い 初めてのゆる
懲りもせず 繰り返す <アドト> 一回に 託す祈りか <ディス・オムリス>

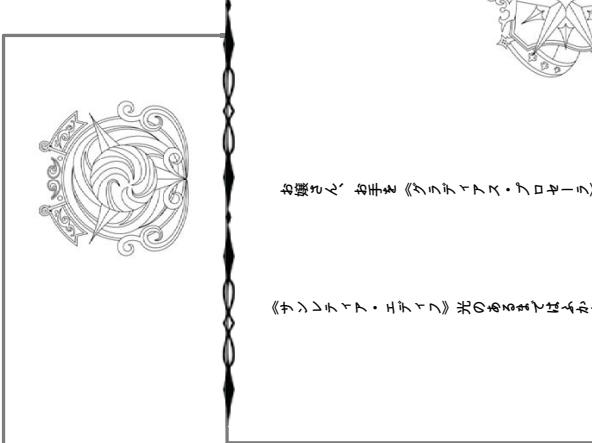
椎葉
Twitter : @Gretchenmaho



銀はるか 「……おおー」「ほんた」……雪ひとかわものが化かすか おね<ジオクスホク>
灯すのは もの<ペルツクタン・イラズミオ> 淀まる脚は ほんとはじいた



お嬢ちゃん、お手を《ジラティアス・プロヤーラ》感應符ひたつ飛ばして贈る
《サンレティア・エキナフ》光のあはがではよかよかのパンは無かつたのです



うすがぬを涙るるやうに涙のやうにソングイヤーベルをもはたの頬に
わエアればちがいニーにされたりランビアルイのほか わくわくしゃかべー
かりそめの死ぬ うれしきなれしらは《ハイズジルヒーク・カオトテイノローハ》
かわねだけ空に涙ねぐらう《アセヒスト・ジエニヤ》涙は小鳥のかたち

『ホンティオ』終の棲家を再度やり出達ひはひとのお氣に召やがれ
われ一人ぐんの重ねる《オルトリク・ヤアルンスピルチエ》薬店じゅうへ
「オルトリク・ヤトヤオージ」お聞くもい拂り道はみんな魔法使い
《フターゼタオ・ヌゴーカト》山の頂もしかむじの山に大屋けむだる

